

# ザンビアダイアリー



## ザンビアの独立記念日

10月24日はザンビアがイギリスから独立した記念日です。今年で55周年になります。1964年に行われた東京オリンピックのときに独立したザンビアとなりました。

ザンビア国内には多くの民族の人たちが生活していますが、国全体で『One Zambia, One Nation』という標語を掲げ、仲良くしてきました。そのため、アフリカの中では平和な国のひとつとして、世界から評価されているそうです。

私の学校では、子どもたちや先生はザンビアカラーの緑や赤のシャツやドレスを着て集まり、各学年、歌やダンス、劇をして、みんなでお祝いをしています。

私が住む村では、そこで働く先生、医師、看護師、教会の人などが集まり、食事やダンスをする宴をひらきます。

私がいる町では、各学校や教会の団体から生徒が集まり、演奏など様々なパフォーマンスが行われます。空手を広めている人たちも見られました。

毎年こうして、独立と平和を身近な人たちと祝いながら、絆を深めているということを感じました。

がっこう  
学校で



むら  
村で



まち  
町で



せんせい こ  
先生と子どもたち



発行：JICA 海外協力隊 大澤 明浩

2018年7月～2020年7月 チャールズルワンガ初等学校/モンゼ/ザンビア共和国

次回は『旅人を魅了する国 ナミビア』を紹介します。